

# Trust-aware なビジネス設計のためのビジネストラスト分析支援システム Business Trust Analysis Support System for Trust-aware Business Design

小牧 大治郎\* 笠波 昌昭\* 坂口 昌隆\*  
Daijiro Komaki Masaaki Kasanami Masataka Sakaguchi

山口 俊輔\* 野田 敏達\* 兒島 尚\*  
Shunsuke Yamaguchi Bintatsu Noda Hisashi Kojima

**キーワード** 信頼, 信頼管理, リスク, 不確実性, リバンドリング, ビジネス設計

## あらまし

デジタル技術の発展により, 企業が持つビジネス機能の分解 (アンバンドリング) が進んでいる. これらを柔軟に再結合 (リバンドリング) することにより, 新たな価値提供が可能となる [1]. しかし, このように実現されるビジネスは, 複数の利害が異なるステークホルダーが関係するため, 相互の信頼に関する不確実性が存在する. そのため, ビジネスの企画・設計段階から信頼を考慮に入れ, 想定される様々な不確実性に対して, あらかじめ対処しておくことが重要となる.

ビジネスにおける不確実性を抽出することを目的とした既存研究として Rosemann らの手法 [2, 3] がある. この手法では, ビジネスプロセスを標準表記法 BPMN で表記し, あらかじめ用意された質問リストに回答することで, 不確実性を抽出するモデルを提案している. 本稿では, Rosemann らの手法を実際のビジネス事例を対象に適用し, 実践にあたっての課題を抽出する. そして, 課題を解決するため手法を改良し, 不確実性の分析を支援するシステムを提案する. 本システムを用いることで, 信頼やリスクに関する専門知識を持たない利用者であっても, 信頼を考慮したビジネス設計が可能となる.

## 参考文献

- [1] 経済産業省, “デジタル市場に関するディスカッションペーパー ～ 産業構造の転換による社会的問題の解決と経済成長に向けて ～,” <https://www.meti.go.jp/press/2020/01/20210108002/2020108002-1.pdf>, 2020.
- [2] M. Rosemann, “Trust-aware Process Design,” International Conference on Business Process Management (ICBPM 2019), pp.305-321, 2019.
- [3] M. Müller, S.R. Garzon, M. Rosemann, and A. Küpper, “Towards Trust-aware Collaborative Business Processes: An Approach to Identify Uncertainty,” IEEE Internet Computing, Vol.24, No.6, pp.17-25, 2020.

\* 富士通株式会社, 〒211-8588 神奈川県川崎市中原区上小田中 4-1-1, Fujitsu Limited, 4-1-1 Kamikodanaka, Nakahara-ku, Kawasaki-shi, Kanagawa, Japan.